

九州地方整備局  
平成30年1月15日

## 産学官民一丸となってインフラメンテナンスに取り組みます ～インフラメンテナンス国民会議「地方フォーラム」の設立～

- 高度成長期に整備したインフラの急速な老朽化が進行する中、効率的なインフラメンテナンスを進めていくための全国的な取り組みとして、平成28年11月に「インフラメンテナンス国民会議※1」が設立されました。
- 産学官民一丸となったインフラメンテナンスの取り組みを地方単位でも一層加速させるため、九州における「地方フォーラム※2」が設立されることとなりました。
- この度、「地方フォーラム」の体制や進め方を検討する準備会を開催しますのでお知らせします。

### 【九州における地方フォーラム準備会】

日時：平成30年1月17日(水)15:00～17:00(予定)

場所：九州地方整備局 2階 共用第1会議室

議題：・九州における地方フォーラムの体制  
・今後の進め方

※本会議の取材は、頭取りのみとし、議事中は退席をお願いします。

※取材については、会議終了後、17時00分より、事務局にて応じます。取材予定の報道関係者におかれましては、問い合わせ先まで事前連絡をお願いします。

#### ※1 「インフラメンテナンス国民会議」とは

インフラを良好な状態で持続的に活用するために、産学官民の技術や知恵を総動員するプラットフォームであり、国民会議の趣旨に賛同して十分な意欲を持って活動に参加して頂ける企業、団体、行政機関(国を除く)又は個人が会員になることができます。

#### ※2 「地方フォーラム」とは

学識経験者、企業会員、団体会員など会員のネットワークを活かし、地域におけるインフラメンテナンスの技術開発や情報交換、ベストプラクティスの水平展開、取組のマッチングを行い、地域や地方自治体の取組の発展に向けて活動を行うものです。

【インフラメンテナンス国民会議HP】 <http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/im/index.html>

<問い合わせ先>

九州地方整備局 企画部企画課

課長補佐 渡辺 祐二(内線:3155) TEL:092-471-6331(代表)、092-476-3542(直通)

# インフラメンテナンス国民会議(平成28年11月28日設立)

## 設立の背景

- インフラは豊かな国民生活、社会経済を支える基盤であり、急速にインフラ老朽化が進む中で施設管理者は限られた予算の中で対応しなければならず、インフラメンテナンスを効率的、効果的に行う体制を確保することが喫緊の課題
- 豊かな国民生活を送る上でインフラメンテナンスは国民一人ひとりにとって重要であることから、インフラメンテナンスに社会全体で取り組むパラダイムの転換が必要

## 目的

1. 革新的技術の発掘と社会実装
2. 企業等の連携の促進
3. 地方自治体への支援
4. インフラメンテナンスの理念の普及
5. インフラメンテナンスへの市民参画の推進

## 国民会議の性格

産官学民が連携するプラットフォーム



## 設立の位置付け

- 社会資本整備審議会・交通政策審議会技術分科会技術部会 提言(平成27年2月)  
「社会資本のメンテナンス情報に関わる3つのミッションとその推進方策」
- 日本再興戦略改訂2015-未来への投資・生産性革命-(平成27年6月30日閣議決定)
- 日本再興戦略2016-第4次産業革命に向けて-(平成28年6月2日閣議決定)
- 政務官勉強会 提言(平成28年7月29日)

## 準備状況

- 意見交換会(平成27年11月~12月、平成28年4月)2回
- 部会・フォーラム準備会(平成28年6月2日~9月29日)延べ11回



Japanese Congress for Infrastructure Management

# インフラメンテナンス国民会議

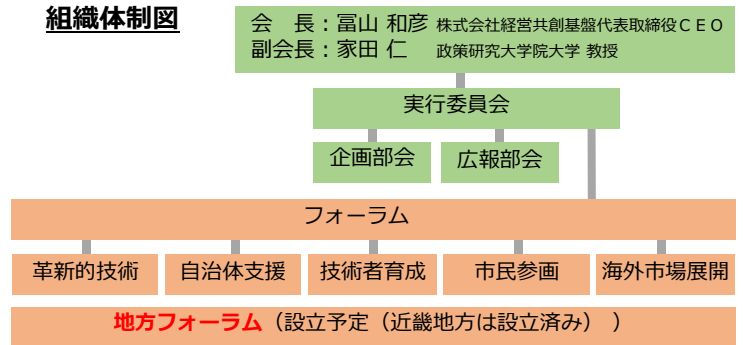
## 「インフラメンテナンス国民会議」とは

○インフラメンテナンスに産学官民の技術や知恵を総動員するプラットフォームとして活動しています。

本会議は活力ある社会の維持に寄与することを目的とする組織として、平成28年11月に設立されました。

- ①革新的技術の発掘と社会実装
- ②企業等の連携の促進
- ③地方自治体への支援
- ④インフラメンテナンスの理念の普及
- ⑤インフラメンテナンスへの市民参画の推進

### 組織体制図



○国民会議の趣旨に賛同して十分な意欲を持って活動に参画して頂ける企業、団体、行政機関（国を除く）又は個人が会員となることができます。

### 会員種別

(1)企業会員	国民会議の目的に賛同して入会する企業
(2)行政会員	国民会議の目的に賛同して入会する行政機関（国を除く）
(3)団体会員	国民会議の目的に賛同して入会する団体（(1)及び(2)の団体を除く）
(4)個人会員	国民会議の目的に賛同して入会する個人

（入会方法は裏面をご覧ください）

## フォーラムの活動内容例

○産学官民の会員ネットワークを活かし、地域や地方自治体の取組の発展に向けて活動を行います。

### 新技術の活用



メンテナンスの課題を解決する技術等の紹介や技術マッチング



新技術導入の検討の現場試行の調整

### 地域一体で取り組むメンテナンス



各地の地域によるメンテナンス活動の紹介



地域一体の取組みへのサポート

### 民間のノウハウ活用



包括的民間委託等の民間活用の取組み事例の紹介



個別施設計画の策定・実施の課題解決につながるアイデア紹介

### 技術者体制づくり



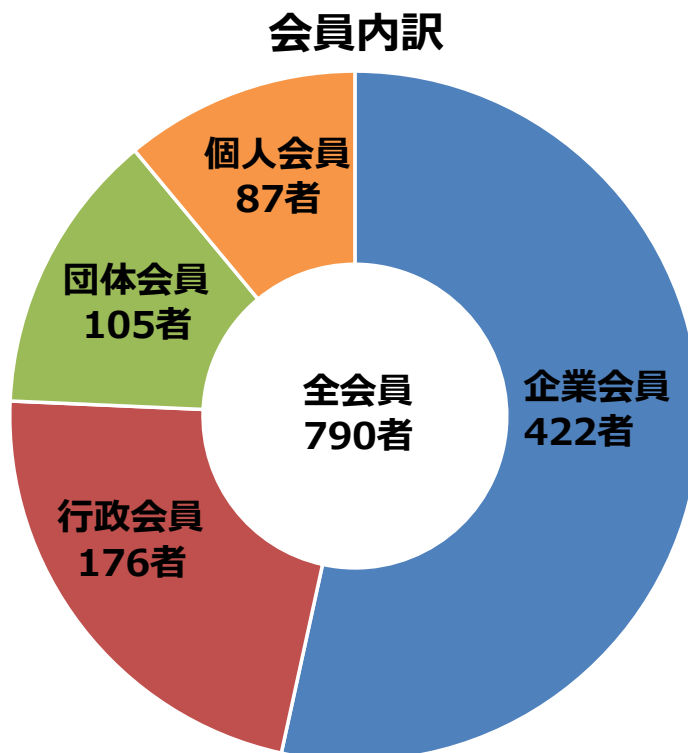
技術者の確保や育成に関する各地での取組み紹介



地域における技術者派遣の仕組みづくりの支援

# インフラメンテナンス国民会議 参加会員数

(平成 29 年 12 月 26 日現在)



会員種別	現在 (H29.12.26)	設立時 (H28.11.28)	増加数
企業会員	422	95	327
行政会員	176	73	103
団体会員	105	27	78
個人会員	87	4	83
計	790	199	591

九州の行政会員(16)
福岡県
北九州市
福岡県 大牟田市
福岡県 久留米市
福岡県 古賀市
佐賀県
佐賀県 多久市
長崎県
長崎県 佐世保市
大分県
大分県 豊後大野市
宮崎県
宮崎県 綾町
鹿児島県
鹿児島県 南九州市
鹿児島県 肝付町

□ : 県、政令指定都市